



電池に頼らない 新しいIoTセンシング

自己発電 × BLE通信の液体検知センサ 評価キット



すぐにPoC・実証が可能

電池も配線もない 置くだけで漏水検知

自己発電型センサが水を感知した瞬間に発電・通信。電池交換も工事也不要で、その場に置くだけでIoT化が完了。

ソーラー駆動L5Gateway でクラウドへ即送信

太陽光発電と1NCEグローバルSIM（178カ国で利用可）で、通信費ゼロ＆メンテナンス不要。漏水検知データをリアルタイムにクラウドへ送信。

可視化アプリ連携で “見える化”と通知を 一元化

BUILDICS経由でデータをクラウドにスムーズ連携。ダッシュボード可視化やLINE通知もすぐに設定でき、PoCを即日体験できます。



液体検知センサ 5 個



BLE発信機



L5Gateway



延長ケーブル



電池ケース

評価キット内容

| 品目 | サイズ | 入数 |
|----------|-------------------------------------|----|
| 漏水センサ | センサ : 25mm×35mm×6.3mm ケーブル : 6cm | 5個 |
| BLE送信機 | 基板 : 30mm×40mm×14mm ケーブル : 1m | 1個 |
| 延長ケーブル | ケーブル : 1m | 1個 |
| 電池ケース | ケース : 52mm×17mm×13mm ケーブル : 15cm | 1個 |
| L5ゲートウェイ | 本体 : 146mm × 110mm × 37mm | 1台 |

漏水センサ標準品仕様

無線規格：Bluetooth Low Energy® Bluetooth 4.2

検知温度：-10℃～+80℃（BLE送信機の動作は-10℃～45℃）

検知対象：水を含む液体（一部薬液については対象外）

検知水量：200μL

センサ部：一度検知(液体に触れたもの)は交換してください

電源レス液体検知のしくみ

センサ自身がマグネシウム空気電池となっているため、

液体が電解液となり、発電を開始

発電した電力でBLE（Bluetooth Low Energy）を発報



藤倉コンポジット株式会社

L5ゲートウェイ標準品仕様

| 項目 | 内容 |
|-----------|---------------------------------|
| 製品名 | L5 Solar LTE Beacon & Gateway |
| サイズ | 約 146 × 110 × 37 mm |
| 重量 | 約 402 g |
| 防水性能 | IP67 |
| 動作温度 | -30 ～ +70 °C |
| バッテリー容量 | 10,000 mAh（充電式） |
| 電源 | ソーラー + USB充電 |
| 通信方式 | LTE-M / NB-IoT |
| 位置情報 | GNSS（GPS/GLONASS/BeiDou）※モデルによる |
| Bluetooth | BLE（ビーコン受信・サブデバイス接続） |
| 内蔵センサー | 加速度センサー |
| 設置方法 | ネジ固定 |

